

「ドリームスベル時間船地球2013」へようこそ！

「ドリームスベル」は、ホゼ&ロイディーン・アグエイアスによって1990年に発表された初めての銀河ツールです。その後「テレクトノン(1993年)」、「時間の法則の20の銘板(1997年)」、「7:7::7:7(1999年)」、「石の神秘(2005年)」が次々とリリースされました。

これら4次元の時間を学ぶための銀河ツールは、値段をつけて売買する事はできません。その制作に関するすべての事は、銀河文化の基準にそった方法で行われ、銀河の贈り物として無償で配布される事が奨励されています。現代社会においては、このこと自体が大きなチャレンジです。日本では、その趣旨に賛同した有志によって1997年に日本語版銀河ツール制作のためのカンパが呼びかけられ、それに応えた沢山の人の協力と制作ボランティアの働きにより、「テレクトノン(1999年)」、「時間の法則の20の銘板(2001年)」、「ドリームスベル(2004年)」、「7:7::7:7(2007年)」が完成し、銀河の贈り物として無償配布されて来ました。

インターネットが今日ほど普及していない時代から、シンクロニシティとテレパシー、多くの人々の未来を信じる力によって、このプロジェクトが成り立ってきたのです。平坦とは言えない道のりの中、これら銀河ツール全ての無償配布を誠実に貫いて来られた事は、日本の惑星キンの誇りであり勝利です。

ドリームスベル日本語版制作は、今回が最後となります。初版はアメリカとの共同プロジェクトにより香港で制作されましたが、今回は、日本国内ですべてを行いました。日本人デザイナーの感性と情熱、丁寧さから生み出された清々しく美しい仕上りは、ドリームスベルの真実の力を更に輝かせるものとなりました。

また、今回は、初版2,000個全てを一般の営業倉庫に保管しましたが、今回は、初版を大きく上回る3,300個の保管の為、日本全国の有志が自宅スペースを無償提供してくださっています。東日本大震災と福島原子力災害を経験した日本の私たちは今、強く連帯する必要があります。精神的なコミュニティの重要性、皆で力を合わせる事、信頼と正直さ、自由と創造性、そして、何より一人一人の中にある真実の力を取り戻す必要があるのです。

ドリームスベル日本語版の再版を忍耐強く待ち望み、信じ続けてくれた全ての惑星キン、ロイディーン・アグエイアス氏、そして、地球での役割を終え銀河に帰還したホゼ・アグエイアス氏に心からの感謝を捧げます。

白い律動の魔法使いの年 共振の月10日(G暦2012年1月19日) 1・猿(キン131)猿の創世記の始まりに。

ドリームスベル日本語版制作チーム代表 Lisa Rangzen Obara (kin231)

ご注意！

銀河ツール「ドリームスベル時間船地球 2013 日本語版」を手にしたあなたへ

銀河ツールは商品ではありません。お金では売買できない銀河の贈り物です。従って、これに値段をつけたり商売のために利用したりすることはできません。また、他者を占ったり鑑定したりするための道具でもありません。

日本では、銀河ツール制作配布に必要な費用の全ては「銀河の贈り物基金」、あるいは各ツールごとの基金に寄せられたカンパによって賄われて来ました。それによって一つ、また一つと、銀河ツール日本語版が誕生し、それを受け取られた方々からの、静かではあるけれど確実に続くカンパのリレーによって、今回の「ドリームスベル時間船地球 2013 日本語版」の制作配布が可能となりました。

ドリームスベル日本語版は、未来にそれが存在する事を望んだ、全ての方々からの贈り物です。

「銀河の贈り物基金」は、今回の「ドリームスベル時間船地球 2013 日本語版」の最終制作配布を持ってその役割を完了し、基金の口座も解約いたしました。従って、今後「銀河の贈り物」の名のもとに私たちからカンパを呼びかける事はありません。

しかし、銀河ツールという贈り物のバトンを受け取られたあなたが、ご自身のやり方で、ご自身の信じるところに従い、あなたの力を必要としている人たちの為に何らかの方法でこのリレーを続けてくださったら、やがては、銀河中に贈り物が広く行き渡ることでしょう。

「中心にある銀河のみなもとは、どこにでも同時に存在し、すべては互いの愛の光であることを知らせる」

～銀河の七方向への祈り～より

銀河ツール日本語版制作チーム 世話人およびスタッフ一同